



宜 建 築 第 7 8 号  
平成 1 9 年 5 月 1 4 日

国土交通省道路局長殿

宜野湾市長 伊波洋



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について（回答）

みだしのことについて、市民の暮らし、経済、文化等生活向上発展の為には多くの課題を抱えています。中期的な計画において、下記意見を反映して下さいますようお願い致します。

#### 記

重点化を進める上で特に優先度の高い政策

1. 地域間の連携を強化するような道路整備（国道330号と県道29号とを結ぶはしご道路の道路整備）
2. 基地跡地利用計画と都市基盤の遅れている既成市街地密集地区との連携を図るような道路整備（現在の普天間飛行場地域は、占領と同時に米陸軍の工兵隊が本土決戦に備えて滑走路を造っていました。その周辺地域も米軍駐屯地として確保され、住民の立ち入れは厳しく制限されていました。多くの市民が余儀なく基地周辺に変則的に集落が形成され、現在も既成市街地密集地区としてありまして生活環境整備の取り組みが必要です）
3. 沖縄らしい道路景観を創出するための道路整備
4. 幹線道路や生活道路における安全性の確保や渋滞対策としての交差点の改良

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

1. 渋滞につながる路上駐車対策として、沿道に商業施設を有する地域の道路空間を再構築して停車帯などを整備する。
2. 都市機能用地第三街区の残り半分を公共駐車場として整備し、当該地を利用される方々への更なる利便性の向上並びに市産品の PR と共に販売促進を図る施設を併設し、地域経済の活性化を図りたいと考えておりますが、その為にも国道58号宜野湾バイパスへの取り付け並びにアクセス等をさせていただきますよう要望致します。

3. 宇地泊第二土地区画整理事業施工での街路工事を平成19年度で施工完了する予定ですが、国道58号拡幅工事等の関連工事が平成21年度の施工として国道事務所での計画と聞いておりますが、市の工事との連携で早期の工事施工を要望致します。
4. 人の導線確保の観点並びに当該地の位置付けを勘案し、コンベンション・リゾート地に相応し、ペDESTリアンデッキ（歩行者専用道路）の設置を要望致します。